

## 事業者向け

## 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3	1	規定には合っているが狭い。 放デイとの兼合いで使えないときがある
	2	職員の配置数は適切であるか	3	4		規定通りの配置人数ではあるが、 人手が足りないとかんじることがある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	4	外の階段が危険。段差も危ない。 手つなぎで対応している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2		毎日振り返りをおこない、ノートへ記入し周知している。 月に2度、パートも含めた会議をおこなっている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2		法人のHPで公開している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2		法人のHPで公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	1	第三者評価は行っていない。 (わからないとの声が多かった。)
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			2か月に1度の研修、その他職員に合わせた 研修に行ってもらっている
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	1		担任のアセスメントをもとに見発管が作成 半年に一度のモニタリングや面談がある
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	4		全員同じフォーマットを使っている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		年間スケジュールに沿って、またその時の 子供の様子にあわせて話し合いながら行っ ている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			年間スケジュールを作成し、1年の流れを 考えている。
	13	課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	3		個別の狙いや活動によつての狙いを一人一 人に合わせて行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	1		毎日個別課題と集団活動をおこなってい る。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2	1	開始前は難しいので、一日の終わりに次の 日の話し合いをしている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1		毎日決まった時間に行っている。 共有ノートを作り、パートさんにも共有してい る。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			HUGシステムを導入して記録している。	

	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1		半年に1度モニタリングをおこない、計画の見直しを会議で行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	2	5		活動が固定化されないようにしている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	3		管理者と担任が参加するようにしている。
	21	保育園・幼稚園との情報共有(年間計画・行事予定等の交換等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	4		保育園には定期的に見学へ行き、先生と情報交換をしている、
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	2	現在必要な子供はいない。看護師はいない。
	23	保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2		見学の際は情報交換をし、支援の統一を目指している。
	24	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2		卒所する際には、資料を作成し、次の場所へ提出している。(児発・保育園・学校)
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3		訪問にきてもらっている。つくし学園のOTがきている。
	26	保育園や児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		5	2	コロナから減っている。 子育て支援のこどもと同じ場所で遊ぶことがある
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		6	1	できていない
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		送迎や面談時に行っている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5	2	研修の案内は出しているが、法人では行っていない。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		送迎時などに話があれば聞き、解決できなければ相談員さんにも共有している
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	4	まだできていないため、開催を予定している。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	3		一度持ち帰り、管理者を含め解決策を話してから保護者へ伝えるようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		月に一度発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			書類は保管し、個人情報の乗っているものは持ち帰らないように伝えている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	3		言葉遣いや、話す内容に気を付けている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	1	年に1度であるが、バザーをおこなっている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	4		職員にはしているが、保護者にはできていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	2		月に一度避難訓練をおこなっている。ヘルメットがないため用意した方がいい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			1年に1度研修をおこなっている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3		契約の際に説明している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4		医師に聞いてもらうようにしているが、あいまいで難しい
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			会議で共有し、書類に残している。